

給食を500円ランチに

学校給食への理解を深めてもらおうと宇都宮市教委は11月4日から、市役所16階のレストラン「やっちゃ食堂」で、小中学校で出されている給食と同じメニューの提供を始める。市内の中高生が参加した本年度の宇都宮ジュニア未来議会での提案を実現した。市教委によると、この試みは県内初という。(小林享)

中学生31人高校生16人が参加して8月に行われた同議会では、宇都宮東高と一条、陽西、清原、瑞穂野各中の生徒5人のグループが「給食を通じた食への関心について」と題し、薄味で栄養のバランスが取れた学校給食を市役所16階レストランで提供することで、市民に健康的な食生活の意識付けができることを提案した。

これを受け、市教委は今回、食育の基本として力を入れていく学校給食を市民に食べてもら

宇都宮市役所の レストラン



い、献立の工夫など学校給食への理解を図るとともに、適切な11月から宇都宮市役所のレストランで提供が始まる学校給食メニューの見本

栄養バランスや減塩など健康的な食事への意識向上と食育の重要性を大人にも知ってもらおうと企画した。

提供メニューは、市教委が作成し各学校に配布している標準献立から選び、1カ月単位で変更していく。第1弾は牛乳、きな粉揚げパン、厚焼き卵、おひたし、すいとん。ランチタイム(午前11時～午後2時)に1日30食限定(500円)で提供する。価格については継続的に実施できるようにするため、メニュー変更以降、適切な設定を行う。

給食メニューを食べた人にアンケートとして事業の検証材料などにもする予定で、市教委学校健康課は「バランスの取れた学校給食を多くの市民に食べてもらい、食育の重要性を知ってもらいたい」としている。

中高生提案、食育推進へ